

ひしょう通信

2015年9月1日 創刊号

社会福祉法人 小さい共同体

飛翔クラブ（就労継続支援B型）・こだま（相談支援センター）

東村山市栄町2-9-32 晃正プラザ303

TEL/FAX 042-395-1427

<情報誌発行について>

「ひしょう通信」は、社会福祉法人小さい共同体が就労継続支援B型「飛翔クラブ」と相談支援センター「こだま」のいろいろな活動状況等を地域の皆さんに知っていただけるように情報媒体として発行することになりました。バザーのお知らせ、事業所の紹介、イベント情報に加えて、障害者を取りまく地域や暮らしについて様々な角度から紹介しています。2015年の9月に「ひしょう通信 創刊号」が発行されましたので、ぜひご覧ください。

<作業所の紹介>

障害により企業などに就職する事が困難な人に対し、雇用契約を結ばずに働く場所を提供します。作業は「資源回収」や「古紙回収」「アルミ缶回収」「ダンボール回収」「DM便配達」「便利屋」「手芸品製作」等です。

自分にあった作業が選べるようにしています。

- ・作業時間 9:00～16:00（土日、祝日は休み）
- ・昼休み 12:00～13:00
- ・朝礼 8:50 / 終礼 15:50

*毎月、室内外でレクリエーションを予定しています。

ホームページ

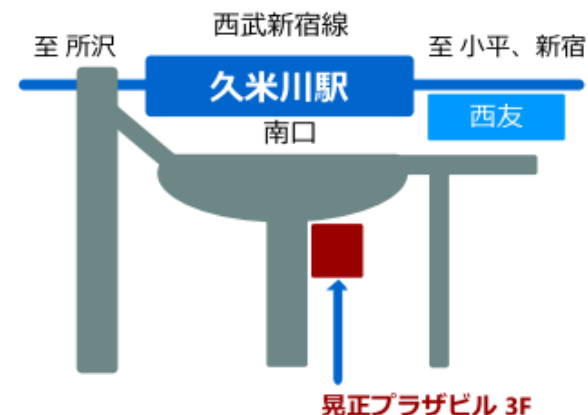
<http://tiisaikyoudoutai.jimdo.com>

<相談支援センターの紹介>

相談支援センターこだまは、平成26年9月から「指定特定相談支援事業者」、平成27年6月から「指定障害児相談支援事業者」の認可を受け、障害のある人に対する相談支援業務を開始しました。

障害のある人が自立した日常生活又は社会生活を営むことができるように、障害福祉サービス等を申請した障害者（児）について、サービス等利用計画の作成、及び支給決定後のサービス等利用計画の見直し（モニタリング）を行います。また、障害のある人の福祉に関する様々な問題について、障害のある人等からの相談に応じ、必要な情報の提供、障害福祉サービスの利用支援等を行うほか、権利擁護のために必要な援助も行います。

最寄駅からのご案内



<飛翔クラブ、作業の紹介>

- ・就労のための訓練を行います。
- ・室外で作業をしたい人向けの作業があります。
- ・室内で作業をしたい人向けの作業があります。

<回収>

資源回収：富士見町、秋津町、久米川町、萩山町など近隣地域の資源（古新聞・古雑誌・ダンボール・古着など）の回収を行ないます。

古紙回収：独自に栄町、本町、恩多町、美住町など近隣のマンションなどにポスティングを行い、マンションの各フロアまで台車を使って古新聞・古雑誌・ダンボール・古着などの回収行ないます。

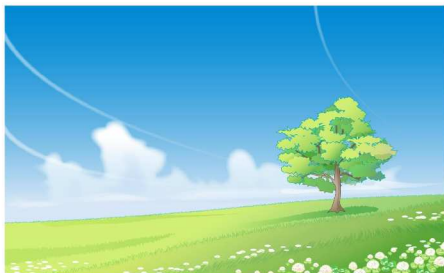
アルミ缶・ダンボール回収：近くのお客様のところに台車4、5台を押して直接回収に行きます。

<DM便配達>

クロネコDM便（メール便）の配達は2012年5月から行っており、地域社会に参加することで働く喜びを感じ、自立につなげるお手伝いをしています。障害者のクロネコDM便配達事業を推進するヤマト福祉財団さんから3地域の配達を請け負っています。2、3人のチームで専用の自転車をお借りして配達しています。30通から始めた配達も、配達地域が広がり、参加メンバーも増え、多いときは500通を超えるまでになりました。

<室内作業>

室内で作業をしたい人向けの作業です。古紙回収用チラシに色付け（ぬり絵）を行います。色鉛筆を使い、自分の思いをこめて、1まい1枚ぬります。きれいに色付けされたチラシはプリントされたチラシにはない良さがあり、配布先のお客様からも好評です。



<飛翔クラブ、レクリエーションの実施例>

- ・年間の予定を計画します。
- ・毎月いろいろなレクリエーションをしています。
- ・社会性や協調性を身に付けるためのものです。

<マザー牧場>

5/26（火）8：00～16：30

快晴、気温はやや高め、気持ちの良い日になりました。集合時間は8時、出発は8時30分の予定でしたが、利用者さんの1名が出発時間近くになってもきません。職員がモーニングコールし、大急ぎできてもらいました。市役所に手配をお願いしていた市民バスが8時15分には到着しており、皆さん思い思いに、しおり、荷物とお茶を持って、順次乗り込みを開始、8時30分には何とか予定通り出発できました。しおりは利用者さんが制作した力作です。参加者は利用者16名、職員9名でした。利用者さんにとっては初めての日帰り研修となりました。最初の休憩ポイントはアクアラインの「海ほたる」です。5階に行ってみると、海の中にぽつんとあることがよくわかりました。30分休憩した後、マザー牧場を目指して出発。11時30分頃にマザー牧場に到着しました。駐車場に着くや、施設の案内係に導かれて、「葉の花づくし」の昼食をしてから、グループに分かれ、牧場内の見学をしました。広いのでどこに行ってもよいか迷ってしまいました。日差しが強く、暑かったものの、開放感に溢れ、のびのびした気持ちになれました。帰り時間の関係で牧場内の見学は1時間ほどしかなかったため、いろいろ見て回ることは出来ませんでした。帰りもアクアライン経由で、16時30分ころには飛翔クラブに到着しました。参加のみなさん、運転手さんお疲れ様でした。

<お好み焼き、焼きそば大会>

6/29（月）9：00～15：00

利用者の皆さんは一斉に朝から具材の買い出しにでかけ、作業者だれもいなくなってしまうました。4つのグループに分かれ、ミックス焼きそば目玉焼き乗せ、関西風お好み焼き、広島風お好み焼きそれぞれ工夫を凝らして作り上げました。包丁さばきの達人、包丁さばきの怪人等々、それぞれの特技？を活かして調理していました。皆さんの個性よくできていました。結果オーライで、途中経過はあまり言わないことにおきましょう。美味しいものが出来上がりました。職員もご相伴に預かりました。各グループそれぞれに出来上がったものは優劣つけ難く、格別に美味しくいただきました。

<ジョイントコンサート>

7/25（土）13：00～15：30

ソプラノ奏者として十日谷正子氏、バリトン奏者として大久保宣氏がそれぞれの伴奏奏者とともに自慢の歌を披露しました。50名の参加者が集まり、盛況なコンサートになりました。

●ソプラノ（十日谷正子氏）

故郷、春の小川、朧月夜、鯉のぼり、夏は来ぬ、われは海の子、紅葉、冬景色 他

●バリトン（大久保宣氏）

見上げてごらん、夜の星を、小さな空、三月のうた、ルルティマ・カンツォーネ 他